

今回の青い窓はコロナウイルス感染拡大を防ぐため、学校の長期休校や外出自粛の中、児童生徒の詩の作品をお願いする事ができませんでしたので、お休みとさせていただきます。

2019年度 会員に関する新聞記事

2019/7/7 琉球新報

2019/12/4 琉球新報

2019/11/6 沖縄タイムス

2019/11/6 沖縄タイムス

2019/12/24 沖縄タイムス

2019/12/3 沖縄タイムス

2019/12/7 琉球新報

2019/12/22 琉球新報

2019/12/11 琉球新報

2019/12/26 沖縄タイムス

2019/12/15 琉球新報

2020/2/24 琉球新報

2020/4/16 琉球新報

2020/4/26 琉球新報

うい27号

国際ソロプチミストは(私たちは)、管理職、専門職に就いている女性の世界的組織で、人権と女性の地位を高める奉仕活動をしています。世界122の国と地域に2,900以上のクラブがあり、約7万2千人の会員が女性のために変化をもたらす奉仕活動を行っています。



SOROPTIMIST
Investing in Dreams

*ロゴマークは、女性と女児をサポートする団体のイメージを表しています。

■発行
2020年(令和2年)7月

■発行所
国際ソロプチミスト沖縄
〒900-0015
那覇市久茂地2-10-20-301号
TEL (098) 869-9871
FAX (098) 943-0349
ホームページ
<http://www.soroptimist-okinawa.org/>

■発行責任者
新城伸子

コロナ禍の今こそ多くの女性と女児に対しより良い奉仕を!



国際ソロプチミスト沖縄
会長 新城伸子

新型コロナウイルスの感染拡大の収束の見通しが立たない状況のため、残念なことに第34回リジョン大会は中止となりました。

コロナウイルスによる感染症は、私たちのあたり前だった日常を一転させ、おおくの人々がまだかつてない程の厳しい状況に直面しています。このような時こそ、ソロプチミストの使命はこれまで以上に必要性が高まり、コロナ禍の深刻な影響にさらされている女性と女児への支援を続ける為、何が出来るかを考えるまたない機会でもあります。

第35回リジョン大会は、2021年4月18日、19日の2日間に、よいよコンベンションセンターで開催されます。

コロナ禍に影響されることなく、開催できることを願いつつSI沖縄クラブを中心に、石垣クラブ、沖縄一球陽クラブ、琉球一宜野湾クラブの協力を得て4つのクラブが一丸となって沖縄大会を成功させたいと思います。

2020年度 クラブ役員紹介



- | | |
|-----------------|--------|
| 会長 | 新城 伸子 |
| 会長エレクト | 阿賀嶺久美子 |
| レコーディングセクレタリー | 前濱 朋子 |
| コレスポンドイングセクレタリー | 山城美香代 |
| トレジャラー | 砂川 正子 |
| 理事 | 新垣恵美子 |
| 理事 | 渡名喜よし子 |
| デレゲート | 天野美津子 |
| 代理デレゲート | 宮里 暁子 |

「夢を生きる賞・未来へつなぐ賞」おめでとう 玉城恵さん

対象となる女性=※家族に対して主な経済的扶養責任を負っている女性。※現在、職業・技術訓練校、専門学校、短期大学、大学の学部課程(大学院を除く)に在籍中、もしくは入学許可を得ている女性(通信教育可)。

今回「夢を生きる賞・未来へつなぐ賞」を受賞された玉城恵さんは、今帰仁村在住で、9歳の長女と6歳の長男の子育てをしながら、名護市役所で子どもの貧困対策支援員(子どもサポーター)として、さまざまな困難を抱えた子どもや親の相談を受け、相談者の目標に向けた支援をするために日々自己研鑽をしながら、恵さん自身も子どもの頃の貧困を克服するため、奨学金、アルバイト、出稼ぎ等で自立を志し、語学留学の計画も果たしました。

社会人となって結婚して、長女、長男に恵まれましたが、現在は離婚して母子3人で生活しています。恵さんは、仕事と子育てをしながら、京都橘大



学通信教育で心理学課程2年で学んでいる女性です。

玉城恵さんは「今帰仁村の母子会、ゆいハートの担当からお話があって、ソロプチミストの夢を生きる賞を知りました。授業料や教科書代に困るところ、夢を生きる賞がいただけて本当に助かりました。ソロプチミストは、素晴らしい組織だと今回知りましたので、もっと多くの人に知ってもらいたい。この賞に当ることができ本当に幸運でした。」と、話していました。

コロナ感染拡大防止のため、南リジョン大会が中止となり、例会での授与となりましたが、恵さんはソロプチミストの会員に祝福された事とても喜んでいました。

ニューイヤーコンサート



翁長剛門下による、声楽グループソーニョ2020ニューイヤーコンサートは、国際ソロプチミスト沖縄チャリティーコンサートとして共催し、チケット売り上げ金の一部をSI沖縄の資金造成にご寄付下さっています。

2019年度委員会年間活動報告

●奉仕プログラム委員会 委員長 普天間初子
奉仕プログラム委員会、今期前半は、(1)2019年8月5日 南リジョンガールズカンファレンスin福岡の開催があり、S1沖縄から矢持李瑞花さん(昭和三科付属高校)が参加しました。一オブザーバー参加普天間一夫持さんは5Group(6人)に配置、最後の報告発表会においては、6人全員の意見をまとめ、壇上で立派に発表者の役割を果たしました。8月中旬には、(1)沖縄県母子寡婦福祉連合会の「夢を生きる賞」への推薦依頼訪問(2)キリスト教学生生への「奨学金」贈呈の推薦依頼訪問 等の「種」まきを行いました。その結果、10月25日S1沖縄証記念式典in沖縄ホテルにて、キリストの津波古明瑞さん・新川みくさんの2名にそれぞれ10万円の奨学金を贈呈しました。また今期の「夢を生きる・未来へつなぐ賞」も、今帰仁母子会推薦の玉城恵さんが賞金10万円と賞状・商品を獲得下さいました。今期後半は、コロナの影響で3・4・5月と定例会合も中止となり、奉仕委員会の活動も自粛状態での期活動を終わりました。

委員 島袋恵美子、又吉博子、玉城節子、渡名喜よし子、中村澄子、喜舎場直子、宮里咲子、宮里洋子、新垣ミヨ子、大濱田美子、阿賀嶺久美子、山城美香代、奥キヌ子、外間なるみ

●財務資金調達委員会 委員長 金城幸子
おもしろくない新型コロナウイルスの発生は私達の活動にブレーキがかかり、特に三密はとてむつかしい問題です。例会も休み、リジョン大会も開催は中止! この非常事態を乗り越えて行かないといけません。幸い一月に新春オペラコンサート、翁長剛門下生によるニューイヤーコンサートの共催をし、チケット販売への協力、また2020年のソルト泊研修会はオークションバザー人数の少ない厳しい会にもかかわらず会員の皆さんが素晴らしい商品を提供していただき、予想通りの収益を作り今期の予算もクリア出来た事は会員の方々のサポートのおかげに感謝いたします。

このきびしい時こそ知恵を出しがんばっていきたくと思います。

委員 野原明美、中村よね、名城郁子、山内和子、宮城聖子、砂川正子、赤嶺静子、新垣恵美子、宮城暁旺莉、前盛美登利

●メンバーシップ・SOLT委員会 委員長 久場喜代子
あつという間の一年間でした。私事で例会、委員長会に参加できず、加えて新型コロナウイルス感染拡大を防ぐために、委員会活動も自粛を余儀なくされるように進まず残念で心残りでございます。

会員増強には努力し、素晴らしい方々にお声かけをして参りましたところ、皆様ソロプチミストのボランティア活動について興味を示して下さいました。

数人の方々は意思表示もあり、ぜひ次年度は一人でも多くの方を例会にお誘いして、入会まで繋げて参りたいと思います。

ぜひ会員の皆様もご推薦宜しくお願い致します。尚、2020年度からメンバーシップ・SOLT委員会と委員会名が変わることになりました。

委員 月津千恵子、天野美津子、宮内英美里

●広報委員会 委員長 新垣光枝
令和になり新しい風が吹き、平和を感じて生きる時代になると信じて迎えた令和2年1月、我が家の様はいつものように咲き乱れることなく、1個のサクランボもつけないという異変に不安を感じていたら、新型コロナの恐怖に外に出ることも出来ず、ソロプチミストの例会も中止となり、SOLT泊研修(2月)の広報活動を最後に6月例会を再開するまで、リジョン大会の中止、小中学校の長期休校による児童生徒の詩の依頼中止等があり、不安の中会員の皆様の期待に添った広報誌にと思って取り組みました。令和元年の首里城火災や令和2年の新型コロナの恐怖で文化と命の危機に直面した2019年度であったことを広報として記し、2020年度南リジョン沖縄大会を中心に広報活動を進めていきたいと思ひます。

委員 山内勝美、富山君子

●規約決議・SOLT委員会 委員長 石川美智子
今年度のSOLT泊研修会は前半はソロプチミストの指針「集会的影響力を高めるために」会員は組織の成り立ちと使命を正しく理解し、会員としての自覚と誇りをもって活動する。その他SOLT委員会の役割として、健全なクラブ運営と委員会の連携を助ける等SO(会員オリエンテーション)、LT(指導者養成)も委員会の重要な働きであること等。後半は多くの時間を2021年4月に開催される第45回南リジョン大会のホストクラブとしての事前の準備や話し合いで決めるいろいろな事柄を理解し、会員相互が協力し合い成功を目指す事を目的とした研修内容で、会長が研修を担当し、大会の流れや、ホストクラブの会員の心がけとして、笑顔で迎える大切さを話されました。

委員 翁長孝枝、山城さか糸

●ソロプチミスト日本財団委員会 委員長 福嶺博子
あつという間の一年でした。特に今期は新型コロナウイルスの影響で委員会活動も不完全燃焼だったのが残念です。ソロプチミスト日本財団委員会は、何名か候補に挙がったのですが、推薦までは至りませんでした。理由は情報の収集不足に尽きると反省しています。今年に入ってから活動が大幅に制限され仕事との両立もありお手上げ状態でした。地域の中で10年以上奉仕活動を継続している方を探るのは容易ではありませんが、来期は早めに取り組みをスタートしたいと思っています。3名のメンバーですが、楽しみながら共に活動していく所存です。そして会員の皆様からの情報、御協力を宜しくお願い申し上げて、活動報告と致します。

委員 當眞貴代、前濱朋子

オーク・ローリエ賞 名城郁子会員、石川美智子会員、渡名喜よし子会員



名城郁子会員 石川美智子会員 渡名喜よし子会員 新城伸子会長、石川美智子会員、名城郁子会員

3メンバーズピン賞 新垣恵美子会員

今回3メンバーズピン賞を頂くことになりまして大変嬉しく思います。ありがとうございます。

新メンバーとして、外間なるみさん、前盛美登利さん、宮内英美里さんの3名の方が入会下さいました。それぞれ大切なお仕事をし、社会的に活躍されておられます。

新メンバーの方々と奉仕活動できますことを会員の皆様も喜んでおります。今後も多くの方々にソロプチミストの活動を知っていただき会員の皆様を増やしていけたらと思っております。

支援の輪
まほろば会員 20万円を寄付
火災で焼失した首里城の再建に役立ててもらおうと、国際ソロプチミスト奈良・まほろば、中村敦子会長が寄付金20万円を沖縄タイムス社に寄付した。国際ソロプチミスト沖縄の新城伸子会長(写真中央)らが代理で沖縄タイムス社を訪ね、贈呈した。

まほろばは毎年、チャリティ活動の収益の一部を被災地などに寄付している。今年には首里城再建のために寄付することを決めていたが、新型コロナウイルスの影響でイベントが中止になったため、会員から寄付を集めた。中村会長は奈良も世界遺産がなくさんあり、首里城を失ったつらさが痛いほど分かる。再建の力になればと話した。

SOLT泊研修 2020年2月20日~21日 ムーンビーチホテル

目的=2021年4月、開催される第45回南リジョン大会のホストクラブとしての事前の準備や、話し合いで決めるいろいろな事柄を理解し、会員相互が協力し合いながら成功を目指す。

日程	20日	12:00 昼食	13:00 2月定例会	13:50 SOLTの役割について	14:00 リジョン大会事前研修①	18:30 夕食交流会
		資金造成のためのバザー	新城伸子会長あいさつ	万能たれを寄贈販売した富山君子会員	プチミスト沖縄 差し入れをしてくれた宇室さんも一緒にダンス	
			石川美智子 規約決議・SOLT委員長説明	びっくりするほど柔軟な体の月津会員	金城幸子会員の歌声に踊り出す会員	
	21日	7:00 朝食	9:00 リジョン大会事前研修②	11:00 終了		
		新城会員もご夫婦で夕食交流会	野原明美 財務・資金調達副委員長の売上報告	天野会員の歌って踊って楽しいカラオケ	21日の研修は美容と健康について	

2019年度 皆出席賞



山城美香代、砂川正子、新垣光枝、野原明美、喜舎場直子、新城伸子、金城幸子、石川美智子、中村よね

首里城再建チャリティ公演「玉城流翔節会」



翔節会家元玉城節子会員のチャリティ公演 にかけてつたS1沖縄の皆さん

中村よね会員の商品販売活動

東日本大震災の時から、北リジョンを支援して福島県郡山市の「くらしき」さんからバザー商品を買っています。毎月5千円から1万円の寄付が実施されてきています。コロナのことでこの2、3ヶ月は大変な試練をうけていますが、お互いがんばりたいと思います。北と南、手をとり合って助け合ひましょう。世界中が色々変化しつつありますが、せめて日本の中だけでもできる限りのことをしたいと思ひます。

沖縄キリスト教学院創立60周年 3、4、5、6月合同誕生会

記念募金に会員からの寄付金を伊波美智子理事長に普天間委員長と砂川トレジャーが贈呈しました。

コロナ感染予防のため、3・4・5月の例会が中止となり6月例会で3、4、5、6月生まれ合同誕生会となりました。

櫻の木基金活動について 専任プログラム委員会 櫻の木基金委員長 渡名喜よし子

2005年ソロプチミスト沖縄証30周年記念事業として「櫻の木基金」が設立されました。DV被害者が悲しみや苦しみから立ち直り、力強く生きて欲しいとの願いを込めて「櫻の木基金」と命名されたのです。

DV被害者の要望があった時の上限の5万円はDVの方の自立心を養うための無利息の貸付でございます。すべて県女性相談所を通して行っております。

DV被害者のお名前は一切記録しません。2006年には国際ソロプチミストアメリカの当時のジーンパース会長より「成功を祝うソロプチミスト」として優秀賞に選ばれました。

副委員長 阿賀嶺久美子 会計 新垣ミヨ子